今川公園 好循環通信



vol. 14 【いよいよ 好循環!

8月下旬から急に気温が下がり一気に秋が始まってしまったようです。うんざりする暑さも 過ぎてしまうと、このまま夏が終わってしまうのは、なんだか寂しいような気もします。 今川公園周辺の畑では、サツマイモやサトイモは収穫までまだ時間が掛かりますが、秋から 冬の野菜作りの準備で土作りが始まったようです。

石灰を蒔き堆肥と肥料を鋤きこんで種まきの準備です。この堆肥にはいろいろな種類があって、牛糞、鶏糞、バーク堆肥、腐葉土などで、バーク堆肥の「はまっ子ユーキ」の需要も増えているようです。

今川公園では、これからの季節たくさんの落ち葉で埋め尽くされますので、これらを集めて腐葉土を作っています。公園には畑がありませんので、花壇づくりに利用しています。また、腐葉土作りの過程でカブトムシが産卵にやってきてたくさんの幼虫が生まれます。来年の夏にもたくさんの「カブトムシ」を見ることができると思います。このたくさんの落ち葉を、近隣の皆様にご利用いただきたいのですが、福島原発の事故以来落ち葉、腐葉土など園外への持ち出しが禁止となっており残念ですがしばらくの我慢です。



今川公園 指定管理者 緑とコミュニティーグループ